

授業科目	*精神看護学概論					実務家教員担当科目	○				
単位	1	履修	必修	開講年次	2	開講時期	後期				
担当教員	前田 由紀子										
授業概要	実務家教員として精神科病棟に看護師として勤務した経験を活かし、精神科看護実践の基礎となる考え方や態度を養うために必要な基礎的事項をとりあげる。心のしくみと働きについて理解を深めるとともに、人々の心の健康を保持・増進するための援助法の基礎や、精神に障がいを持つ対象者への看護の基礎理論、援助過程の基礎を学ぶ。精神科領域における保健医療福祉に関する歴史・法律・制度について学習し、精神疾患を持つ人の人権や権利擁護など精神科領域における保健医療福祉の理解を深める。										
授業形態	講義			授業方 法							
学生が達成すべき行動目標											
標準的 レベル	<p>1. 心の健康、心を病むことの意味について考えることができる。</p> <p>2. 対象理解の基礎となるモデルを理解することができる。</p> <p>3. ライフサイクルにおける心の発達と危機について理解することができる。</p> <p>4. 精神保健活動と法制度の変遷および精神障がい者に対する福祉施策について理解することができる。</p> <p>心の健康、心を病むことの意味について考え、対象理解の基礎となるモデルを理解することができる。ライフサイクルにおける心の発達と危機について理解することができる。精神保健活動と法制度の変遷および精神障がい者に対する福祉施策について理解することができる。</p>										
理想的 レベル	標準的なレベルをすべて網羅できたうえで、さらに関心ある精神保健の課題について積極的、主体的に学びを深めることができる。習得した知識を基にグループでディスカッションをしたり、関連の文献を購読するなど広い視野から心の健康や精神障がい者の理解を深める。										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合（数値）				備考					
試験		80%									
小テスト											
レポート		20%									
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物											
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリン グ	NU31327J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安 （時間）	
予習：該当部分についてテキストを読み、内容を把握する。復習：該当部分の復習										4	
授業計画											
第1回	<p>テーマ：精神看護学の考え方</p> <p>社会環境の変化と社会病理について解説する。心の健康・不健康、心の病気の考え方、精神看護学における看護師の役割について解説する。</p> <p>テーマ：心の健康</p>										

	現代社会が生む心の病について解説する。
第2回	<p>テーマ：心の発達と健康 ライフサイクルと心の健康1</p> <p>ライフサイクルにおける身体の成長と心の発達、心の発達理論について解説する。 フロイトの発達論を元に、心の構造・機能のしくみとして自我の防衛機制について理解する。</p>
第3回	<p>テーマ：人間関係と心の働き ライフサイクルと心の健康2</p> <p>人間関係に育まれる個人の心とライフサイクル、および人間関係の中での心の問題について解説する。 エリクソンの心理社会的理論などパーソナリティの成長発達モデルについて解説する。</p>
第4回	<p>テーマ：ストレスと危機介入</p> <p>危機の諸理論と介入方法について解説する。発達段階における危機、医療現場における危機、災害など特殊な状況の危機について解説する。</p>
第5回	<p>テーマ：家庭・学校・職場におけるメンタルヘルス</p> <p>育児ノイローゼや介護疲れ、虐待、家庭内暴力など家庭における問題と対応について解説する。不登校、いじめ、無気力・無関心など学校における問題と対応について解説する。バーンアウト、自殺、過労死など職場における問題と対応について解説する。</p>
第6回	<p>テーマ：精神保健医療の歴史と人権倫理</p> <p>精神科医療の歴史の変遷、現在の精神科医療・保健・福祉の現状と特徴を解説する。精神科医療・看護の倫理的問題について解説する。</p>
第7回	<p>テーマ：地域精神保健活動</p> <p>わが国の精神保健活動と法制度の変遷をふまえ、精神保健福祉法と医療および精神障がい者に対する福祉施策について解説する。</p>
第8回	<p>テーマ：まとめ</p> <p>本講義で解説した内容から重点項目について解説、または補足をする。</p>
テキスト	岩崎弥生、渡邊博幸(編) 新体系看護学全書 精神看護学概論 精神保健 第6版 メヂカルフレンド社
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	中井久夫・山口直彦／著「看護のための精神医学」(医学書院)、他授業中、随時紹介
課題に対するフィードバックの方法	レポートのテーマは授業中に指示し、提出された内容については全体を通してコメントします。講義のリアクションペーパーに対するコメントは次回の講義、またはクラスルームを使ってフィードバックします。
学生へのメッセージ・コメント	<p>疾病学で学んだ内容を復習して授業に参加してください。</p> <p>精神医療・看護に関する図書やメディアに関心を寄せ、学習に対する姿勢を日頃から深めて下さい。</p>

